

第14号

平成21年7月30日

発行 地区広報・芸術の森 編集委員会

印刷 (株) 辻 孔 版 社

題字 平澤 博

安全・安心のまちづくりの取り組みで住み良い地域

芸術の森地区町内会連合会 会長 関 口 明

平成20年度の各種事業ならびに行事は、ほぼ予定どおり 行うことができました。これも偏に連町理事ならびに各町 内会の皆様のご協力の賜物と感謝申しあげます。

重点課題は平成21年度も継続しますが、新たにまちづくりセンターの自主運営の検討が加わります。

ここでは、事業ならびに行事のうち2、3を取り上げました。

◆子どもの見守り活動

当地域の3小学校と連町や各町内会が連携して取組んでいる「子どもを見守るネットワーク」は、早いもので3年を経過しました。この間、子どもの見守り重点週間や登下校時の見守り、こども110番の家や小学校の見守り行事への参加など、その輪が着実に広がっています。

その成果もあって、子どもを対象とした悪質な犯罪が起きていません。地域の方々でできることは、事故や犯罪の 未然防止ですので、子どもの見守りに携わっている方々や 交通安全指導員の皆さんに頭が下がる思いです。

◆家庭ごみ有料化制度に対する協力

各町内会で取り組んで頂いた当制度の説明会には、何れの会場も多くの方々が参加されました。学ばれた成果を活かし分別収集に協力したいと思います。

不法投棄ごみについても、これを契機に減少することを願っています。

◆まちづくりセンターの自主運営の検討

・自主運営に踏み切るまでの経緯

長年にわたり連町の財政を支えてきた簡易保険事業の

平成21年度 芸術の森地区 文化祭

★日時 11月2日(月)·3日(火·祝)

10:00~17:00(3日は15:00終了)

★場所 芸術の森地区会館(南区石山東7丁目1-31)

作品募集 絵画・書道・木工・陶芸・手芸・生け花・盆栽・写真等

10月23日(金)~30日(金)15:00まで

作品名・氏名記入の上、上記会館へ持参願います。

問い合わせ先 芸術の森地区文化祭実行委員会

作品搬入

(芸術の森地区まちづくりセンター内 電話592-7009)

収益が先細りとなったため、費用節減によって、3~4年の事業延期を見通せるまでになりました。しかし、収益は依然として減り続けています。

この簡易保険の収入減に代わる財源がなければ、組織、 財政面の大幅な見直しが必要となります。これまでの伝 統ある事業や行事、例えば地区音楽祭や文化祭、運動会、印 刷機の無料使用など、大幅な見直しに迫られます。

この難問題を打開するため、まちづくりセンターの自 主運営の検討に踏み切ることにしました。

・まちづくりセンターの自主運営とは

今まで市の職員が行なっていた、①市政情報の提供、 ②地域からの情報の取次ぎ、③まちづくり活動の支援、 ④地域の課題解決に向けた支援などを、地域で人を雇っ て行ないます。これに要する費用は市が負担します。

・事業や行事は

自分達のまちのことを、自分達で考え決めて行動ができます。行動に移す場合の費用は市に対して交付金の申請ができます。

・これまでの検討経過

連町の三役会議、理事会、定期総会、芸森地区まちづくり推進会議に諮りまちづくりセンターの自主運営についての検討が了承され、6月1日のまちづくり推進会議で検討委員会を設けて検討を進めることが決まりました。検討結果は、皆さんに個別配布または回覧文書でお知らせすると同時に、質問やご意見も受けることにいたします。

第14回 芸術の森地区音楽祭

2009年11月15日(日)

開場 13:00

開演 13:30予定

16:00予定

今年も地域住民の 手作りによる地域住民の 交歓の場であってほしいと 思います。

会場 札幌芸術の森アートホール

駐車場整理券を11月以降、芸術の森地区まちづくりセンターに 用意しますので、あらかじめお受け取りください。



終演

第14回芸術の森地区音楽祭に参加してくださる個人・団体を 募集しています。気軽に応募してください(出演時間10分)。

平成21年度

芸術の森地区町内会連合会定期総会報告

総会の概要

平成21年4月25日(土)15時から、芸森地区会館にお いて芸術の森地区町内会連合会(以下連町)の理事及び代 議員43名(ほか来賓3名)の出席のもと、平成21年度 連町の定期総会が開催されました。

関口会長の挨拶の後、議長にサンブライト真駒内町内 会の遠藤敏光理事を選出して議案の審議に入り、平成20 年度の事業報告・会計決算報告・監査報告がなされ、第 1号議案から第5号議案までの報告議案、平成21年度重 点活動方針(別掲)を含む、事業・予算(案)等、並びに役 員改選(案)が提案されて、いずれも満場一致で承認され ました。

役員改選は、改選期の年にあたり、一部理事が退任さ れるため、会則第14条{(1)会長、副会長、監事は、総会 において単位町内会長より選出する。とにより、副会長に 蓑輪博理事(見晴町内会)、監事に遠藤敏光理事(サンブ ライト真駒内町内会)が提案され、満場一致で承認され たものです。

また、5月の理事会において、専門部等の役員が決定 しております。(別掲)

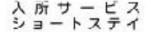
平成21年度 重点活動方針 ■

- 1. 芸術の森地区新まちづくりビジョンの実現
- 2. 安全、安心のまちづくり
- 3. シーニックバイウエィ事業の取組み
- 4. 交通体系の整備
- 5. 市立大学との連携強化
- 6. 広報活動の充実
- 7. 簡易保険制度変更に伴う対応
- 8. まちづくりセンターの自主運営化の検討
- 9. 要望・陳情
 - 1) 真駒内川改修の早期完了
 - 2) 交番の設置
 - 3) 国道453号の歩道拡幅の要望
 - 4) 常盤団地入口のセンサー付信号機等の設置検討 町内会要望の支援

平成21年度 芸術の森地区町内会連合会役員名簿

役 職	氏 名	所属町内会等
会 長	関口 明	常盤団地
副 会 長 (兼)環境衛生部長	堀川 昭八	石山東
副 会 長 (兼)企画部長	島田 三千春	真駒内駒岡
副 会 長 (兼)防犯防災部長	蓑輪 博	地縁団体見晴
総 務 部 長	大野 勝	常盤一区
会 計 部 長	佐々 邦雄	地縁団体石山八区
文 化 部 長	塩崎 典男	駒岡団地
体 育 部 長	佐藤 優司	芸術の森東地区スポーツ振興会
福 祉 部 長	伊藤 正	芸術の森地区社会福祉協議会
青少年部長	大村 秀明	青少年育成委員会

役 職	氏	名	所属町内会等
交通安全部長	大 滝	盛弘	常盤台
女 性 部 長	三上	良子	地縁団体見晴
企画副部長	佐々木 敏夫		真駒内三団
防犯防災副部長	副部長 佐野		常盤二区
総務副部長	副部長 野沢 利文		アートパークタウン
福祉副部長	斉 藤	公 博	芸森地区民生委員児童委員協議会
交通安全副部長	工藤	昇	真駒内二団
監 事	安藤 晃		滝野
監 事	遠藤	敏光	サンブライト真駒内



みなさまの想いにおこたえいたします。



0120-348-

通所リハビリテー



地域福祉活動のネットワークの輪を広め、地域に根ざした安全・安心のまちを目指します

福祉のまち推進センターの新たな一歩



芸術の森地区社会福祉協議会 会長 **伊藤 正**

皆様方には、当地区社会福祉協議会の各事業の支援及び活動につきまして、格別の ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、課題でありました「福祉のまち推進センターの運営」と「各町内会の福祉推進委員会の組織」等について、問題点の見直し等を、昨年12月から常任理事会で検討を重ねた結果、社協の活動体としての「福祉のまち推進センター」の明確な位置づけを図る結論となり、この度の総会で、会則の一部改正等の提案説明を行い、承認を得ることができました。

また、本年度は、役員改選時であり、提案のとおり、役員 の承認を得ましたが、副会長と福まち推進センター運営委 員長等が新たに加わり、組織体制も整備されました。

今後は、当地区社会福祉協議会の活動体として、南老人福祉センターを拠点とする「福祉のまち推進センター」において、運営委員会(専門部及び各単位町内会福祉組織代表等)を中心とした活動の統一が図られることとなり、より福祉のまち推進センターの運営が活発に活動することが、期待されます。

ますます高齢化する社会の対応策として、各地域での見守り、声かけ等が重要視されており、当地区でも関係者の協力により問題の解決に当たっているところであります。

本年度の総会で承認されました事業につきましては、「福祉のまち推進」のため、誰もが、明るく安全・安心して、お互いが笑顔で生活ができる地域を目指して、役員一同、皆様方と一緒に事業の推進を図る所存でありますので、ご理解とご協力をお願いする次第であります。

平成21年度芸術の森地区 (温金) 福祉協議会 定期総会報告 事務局長 塩田 恒雄

本年度の定期総会は、5月19日(火)午後6時30分から芸術の森地区会館において、44名が出席し開催されました。関口副会長の開会宣言後、伊藤会長が挨拶し、議長に理事の齋藤 公博氏(石山東町内会)を選出後、事務局、各部長から議案第1号~第3号(20年度事業、決算、監査報告)の説明があり承認。議案第4号は、福祉のまち推進センターの明確な位置づけを図る運営要綱を策定するため、会則の一部改正(案)と「福まち推進センター運営要綱」(案)を提案し、満場一致で承認されました。

更に、議案5号(21年度事業計画) 6号(予算) 7号(関連説明)については、いづれも、承認となりました。

本年は、役員改選期にあたり、議案第8号を提案し、 副会長、福まち推進センター運営委員長等が新たに加わ り伊藤会長ほか新役員(別掲)が承認となり、念願の福ま ち推進センターの新体制もスタートしました。

以下、主な内容は次のとおりです。

1. 改正の要旨

平成10年開設の「芸術の森地区福祉のまち推進センター」は、具体的な運営要綱がないため、解決策を常任理事会で会則等の内容の検討会等を行い、その結果、会則を改正し、地区社協の活動体として明確な位置づけを図る「運営要綱」を策定し、事業活動を図る結論となりました。

今後、本会則の改正により、福まち推進センターの運営は、 運営委員会等で単位町内会福祉組織代表者、専門部等に よる地域での統一した活動による展開が期待されます。

また、「福祉のまち推進センター」を拠点とする諸活動の有効利用を期すため、現在実施の子育て支援(月2回)、社協常任理事会の他に、運営委員会、仮称:よろづ相談及び社協や地域との関係会議など利用拡大を図り、いるいろな方々のご意見を参考に進めて、特色のある活

動を進めます。

2.21年度活動の重点

- (1) 福祉のまち推進センター運営の充実
- (2) 組織の編成強化に伴う民生児童委員、主任児童委員等の連携
- (3) 単位町内会福祉推進委員会等の組織化の推進
- (4) 南区福祉協賛寄付金の推進

3. 各部の重点計画

(事務局)

- (1) 社協と福祉のまち推進センターの連携
- (2) ボランティア組織体制の整備

(専門部)

- (1) 広報啓発部
- ①広報の発行、ホームページの掲載、情報啓発
- ②研修会の開催
- (2) 高齢者支援部

「もりの仲間のさわやかクラブ(介護予防)」事業の 推進(年4回実施);新規

(3) 子育て支援部

「もりの仲間の子育てサロン」事業の推進(毎月第

- 1 · 第 3 水曜日実施)
- (4) ふれあい部
- ①もりの仲間の交流会(三世代交流事業)の事業実施
- (5) 福祉推進部
- ①「福祉推進委員会等の組織化」と「ふれあいカード」の作成。
- ②事業活動(ふれあいサロン、学習会)における支援の充実。
- ※①②は、新規

平成21年度芸術の森地区社会福祉協議会役員名簿

	役 鵈	ŧ		氏	名		備考
会		· 長	伊	藤	-11	正	演员
\vdash		長	- "		1177		
副	会	文	堀	Ш	昭	八	石山東町内会
副	会	長	塩	田	恒	雄	常盤団地町内会
監		事	前	П	敦	司	真駒内駒岡町内会
監		事	佐	A	邦	雄	地縁団体石山八区町内会
事	事務局	引長	塩	田	恒	雄	(再 掲)
事務局	総務打	旦当	田	村		隆	常盤団地町内会
局	会計技	旦当	大	野	久美	き子	アートパークタウン町内会

芸術の森地区福祉のまち推進センター

南区石山78-68:札幌市南老人福祉センター内(Tel:592-7144 Fax:593-2021)

	役 職		氏	名		備考
運	営委員長	塩	崎	典	男	駒岡団地町内会
副	委 員 長	三	上	良	子	地縁団体見晴町内会
#	広報部長	馬	場		宏	常盤1区町内会
専	高齢者支援部長	永	Ш	陽	子	アートパークタウン町内会
門ふれあい部長		野	中	晴	彦	石山東町内会
÷17	子育て支援部長	\equiv	上	良	子	(再 掲)
部	福祉推進部長	塩	崎	典	男	(再 掲)

芸術の森地区社会福祉協議会と福祉のまち推進センターとの関係

芸森地区社協

福祉のまち推進に関する事業の実施

市・区社協、地区内関係諸機関や 団体・福祉施設との連絡調整

地区内社会福祉団体等に対する助成

地区内社会福祉に関する広報活動

福祉の担い手養成に関する活動

社会福祉についての実情調査と 問題点の把握に関する活動

その他目的達成に必要な事業

芸森地区福祉のまち推進センター運営委員会

個別支援活動

福祉除雪活動に対する単町との連絡調整、家事援助活動に対する支援等

ふれあい・交流活動支援

介護予防事業、子育てサロン、三世代交流事業等の実施など

研修・学習参加支援 | 人材養成講座への参加、講演・講習等の実施など

調査活動 | 実態調査の実施、名簿作成等にかかる単町との連絡調整など

広報活動 事業活動の紹介など

福祉推進委員会(単町ごとに設置を推進)

【活 動】①日常生活支援(見守り·家事援助·訪問調査·福祉除雪等)

②ふれあい交流活動 (高齢・障害・子育てサロン等)

【担い手】福祉推進員、住民協力員 など

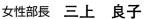
関係機関との連携・調整

市・区社協

 包括支援センター 介護予防センター 福祉施設
医療機関等

| 民生・ | 児童委員 社会福祉

平成21年度芸術の森地区町内会連合会女性部 及び 同交通安全母の会構成員



本女性部は単位町内会 の正副部長によっ今年度 されています。今年全啓 新一年生の交通安全啓発 活動をかわきりに、次 メンバーで研修会・ 講 大ンバーで研修会・ はいます。 ので、ご協力のほど、 願いいたします。

名	前	町内会名		名	前		町内会名		名	前		町内会名
三上良子	部長	見晴	曽	Ш	定	子	石山八区	西	田	寿氵	美枝	アートパークタウン
宮崎友子	副部長	常盤団地	大	黒	由	美	"	中	下	まり	リ子	サンブライト真駒内
渡邊千晶	副部長	サンブライト	長名	川	美党	 ド子	"	成	田	美	好	"
菅 原	智 春	見晴	永	澤	良	子	"	西	畄	幸	子	"
秋 山	美 樹	"	谷	Ш	法	子	"	永	田	美	香	"
木 村	浩 子	"	斉	藤	亮	子	常盤団地	詫	間	幸	恵	駒岡団地
吉 澤	孝 子	石山東	岡	崎	叔	子	"	松	本	初	枝	"
古 田	順子	"	小	林	真	美	常盤一区	新井	‡田	啓	子	"
寿 崎	美由紀	"	大力	、保	恵	子	"					_
松 田	真佐子	"	谷均	也村	容	子	アートパークタウン					



芸術の森地区 青少年育成委員会

芸術の森地区青少年育成委員会 会長 **前 口 敦 司**

昨今の子供達をとりまく環境はめまぐるしく変わっています。

インターネットや携帯電話など便利な反面子供たちに 与える悪影響は見逃すことはできません。安心安全な環 境作りにはどんな活動をすればよいのかを勉強していか なければならないと思っています。

我々の活動の趣旨は、各イベントを通して実際に子供 たちと接し、子供の目線で考えていくことにあります。 そこには心の悩みや環境の問題点を見つけることが出来 ると考えるからです。また、人の心の温かさや優しさも 感じてほしいと思っています。

さて、本年度の活動ですが、小学生スキー教室、交流 餅つき大会、親善スポーツ大会、地区パトロールなど、 例年通り予定しています。

本年度は委員改選後2年目ということで、昨年度の反 省点などを活かし、安全で楽しい活動にしていきたいと 思っています。また、関係団体の活動にも積極的に参加 してお手伝いしていきます。

本年度も委員全員が一致団結して活動を進めていきたいと思いますので、各事業の際には大勢の子供さん達の参加或いは保護者の方々のご理解とご協力のほど宜しくお願いします。

本年度もガンバリます。

青少年育成委員会 定期総会報告



平成21年度芸術の森 青少年育成委員会定期 総会は、4月18日に開 催され、平成20年度事 業報告と収支決算報告 及び平成21年度事業 (案)と収支予算(案)が

承認されました。

委員改選後2年目ということで、昨年度の反省をもとに、本年度も活動を活発に進めていくとともに、地域の活動に協力し、子供たちの安全と健全な育成に貢献してまいります。

本年度も、様々なイベントを予定しておりますので、 大勢の子供たち、保護者・地域の方々の参加と、ご理解 とご協力をお願い致します。

★★ 平成21年度 青少年育成委員会名簿 ★★

役	職		氏	名		担当
会	長	前	П	敦	司	
副会	: 長	吉	澤	孝	子	
副会	: 長	富	士	順	之	
代表	幹事	福	田	知	子	
会	計	繁石	主家	公	恵	
委	員	小石	5111	英	功	スポーツ
委	員	佐	木	智	明	啓発学習
委	員	菅	江	優美	€子	文化
委	員	横	Щ	雪	枝	非行化防止
委	員	松	原	義	雄	レクリエーション
委	員	富	田	真智	冒子	スポーツ
委	員	池	田	孝	司	文化
委	員	石	Ш	浩	充	レクリエーション
委	員	大	村	秀	明	非行化防止
委	員	火	山	正	己	啓発学習
_ ^	<i>></i> \					17011

芸術の森地区事業予定

(平成21年8月~平成22年3月)

月日	行 事 名(担当)	場所
8月30日	芸術の森地区大運動会(連町)	常盤小学校
8月下旬	もりの仲間のさわやかクラブ(社協)	常盤団地会館
9月5日	もりの仲間の三世代交流会(社協)	常盤児童会館
9月25日	秋の交通安全街頭啓発(交通安全運動推進委員会)	芸術の森地区会館前
9月下旬	芸術の森地区親善スポーツ大会(育成委員会)	常盤中学校
10月15日	遺言と遺産についての講演会(連町女性部)	芸術の森地区会館
10月中旬	もりの仲間のさわやかクラブ(社協)	アートパーク会館
11月2~3日	第15回 芸術の森地区文化祭(連町)	芸術の森地区会館
11月3日	クリーンさっぽろ不法投棄回収(連町)	芸術の森地区内
11月12日	冬の交通安全街頭啓発(交通安全運動推進委員会)	芸術の森地区会館前

月日	行 事 名(担当)	場 所
11月15日	第14回 芸術の森地区音楽祭(連町)	芸術の森アートホール
11月15日	第38回 少年少女親善スポーツ大会(育成委員会)	南区体育館
11月中旬	福祉に関する講演会(社協)	芸術の森地区会館
11月中旬	もりの仲間のさわやかクラブ(社協)	常盤一区会館
12月13日	交流餅つき大会(育成委員会)	常盤児童会館
12月下旬~2月下旬	雪あかりの祭典(連町)	芸術の森地区内
1月11日	成人式行事協力(育成委員会)	アパホテルリゾート札幌
1月16日	小学生スキー教室(育成委員会)	Fu'sスノーエリア
2月下旬	パークリング大会(東スポーツ振興会)	駒岡地区会館
毎月第1·第3水	もりの仲間の子育てサロン(社協)	芸術の森地区福祉のまち推進センター

巛 などに備えて **防災研修会を開催**

防犯防災部

去る5月26日、札幌市危機管理室長の小嶋課長を講師に 迎え、連町内の防災・福祉、学校関係者等が参集し、防災 研修会が開催されました。

平成7年1月発生の典型的都市型震災、阪神・淡路大震 災などを参考とし、21年3月札幌市が発行した「震災マップ」 等を示して「いざという時に身を守るには『日ごろの備え』 と『隣近所の助け合い』、そして助け合いの割合は付近住 民が77.4%、公的な救助は22.6%であるとのデータから自 助努力の重要性が強調されました。

さらに参加者と、地域の特性(豪雪時あるいは高齢化が

進むなかでの)、ライフライ ンの要・弱点、対応策まで意 見交換し、災害弱者の問題や 留守宅増など不安要因は山積 みしているものの、――身を 守るには、自分で今できるこ



とから、一歩でも前へ――と話し合われました。

なお、市が平成21(2009)年3月発行した「地震・防災マッ プ | と「防災は日ごろの備え心の備え」は区役所・消防署 で配布しています。



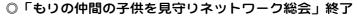
石山東小 よさ来いソーラン

防犯防災部

○成長ぶりに感動

4月6日、小学校の入学式の日、交通安全母の会からお祝いのプレゼントが贈られました。 この春、登下校時の安全を期し、見回りをされている多くの方々に心からお礼申し上げます。

6月上旬実施された3小学校の運動会は、最高のふれあいの場でした。それぞれに特徴を生 かし、保護者、地域の方々が参加しましたが、その熱心に参加する様子から見守り運動の今日 の姿が容易に想像できます。「3ヶ月の間にこんなにも成長するものか」と"教育の素晴らしさ" に感動しました。



6月8日「21年度同総会」が原案どおり了承され、その後、石山東・常盤・駒 岡小学校の校長先生または教頭先生、常盤中学校の教頭先生からの各学校におけ る「子供安全」に関する取り組み状況についてお話がなされました。教育の視点 からの安全教育・高学年に進むにつれ伴うリーダーとして指導している実態、い ざというときの学校の対応などについて、紹介がありました。教員の方からのお話・ ご意見をいただくのははじめてのこととあって、大変有意義な総会となりました。



芸術の森地区町内会連合会 交通安全運動推進委員会 交通安全運動のお知らせ

芸術の森地区の皆様方には日頃より交通安全運動に暖か いご理解とご協力を賜り有難く感謝申し上げます、昨年は 地区の交通死亡事故『0の日』2,000日を達成し芸術の森 地区に表彰がありました。

今年の期別運動の日程は下記の通り行います。この運動 は地域住民の参加型行事です。ご多忙の事と存じますがご 参加ご協力お願い申し上げます。

①春の交通安全市民総ぐるみ運動。 4月7日(火)10:00~11:00 セレモニーと街頭啓発 終了しました。

- ②夏の交通安全市民総ぐるみ運動。 7月23日(木)10:00~11:00 セレモニーと街頭啓発 終了しました。
 - ◎(子どもの交通事故防止・高齢者の 交通安全指導運動)
- ③秋の交通安全市民総ぐるみ運動。 交通安全教室と街頭啓発(母の会合同)
 - ◎お話し(講演)と街頭啓発の2部構成です
 - ◎(高齢者の交诵事故防止運動・ 自転車の交通事故防止運動)
- 9月25日(金)

10:00~11:45

芸術の森地区会館 (まちづくりセンター) 2F

④冬の交通安全市民総ぐるみ運動。 11月12日(木)

セレモニーと街頭啓発

◎(高齢者の交通安全指導運動・ 凍結路面のスリップ事故防止運動)

10:00~11:00

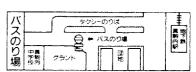
芸術の森地区会館 (まちづくりセンター) 前

永久に生きる花と緑の明るい聖地

札幌市許認可靈園

無料見学・墓参バス運行中

午前 10:00 時 午後 12:00 5:00



真駒内滝野霊園事務所☎(011)592-1223鸞

通学児童の安全を守る 交通安全指導員の紹介

現在、南区10区に交通安全 指導員は83名(21年3月31日) の方々が所属地区の担当する 小学校児童の登・下校時に於 ける交通安全を見守り交通ルー ルの指導と教育に日々努力さ れています。



中学生の皆さんとお話しする小澤指導員と井村指導員支部長

芸術の森地区は3小・1中学校で一般的な学校配置にあると思いますが、通学道路は何処も観光地に向かう国道と主要道で、また生活道路でもありピーク時の指導は大変な気配りを必要とします。

4期40日の期別運動期間、春も夏も秋も冬も元気に学校近く で指導に当たる皆さん方を紹介いたします。

『通学する皆さんも元気に声をかけてくださいね』

常盤 小学校 担当



指導員
はましたりょういち
濱下 亮一
さん
常盤一区町内会



指導員 ふじた ふみお 藤田二三雄 さん 常盤団地町内会

石山東 小学校 担当



指導員
かわぐちおきまろ
川口 興麿
さん
見晴町内会



指導員 おざわ あつこ 小澤 敦子 さん 石山東町内会

駒岡 小学校 担当



指導員
いむらよしゆき
井村 愿之
さん
駒岡団地町内会



指導員
かわうらひでたか
川浦 英孝
さん
駒岡町内会

井村愿之さんは芸術の森地区交通安全指導員支部長です。

ひ と さと 「他人事」でなく・・・・・ゴミだしルールの変更 環境衛生部長 堀川 昭八

"ゴミの有料化"がはじまり1ヶ月が過ぎようとしておりますが、まだこの度の「排出ルール変更」が身につかず、その都度迷いながら、そしてすでに宅配等で各戸に配布されて

いるごみの「分け方」「出し方」 の区分を確かめつつの"ごみ扱い"ではなかろうかと思います。 昨年、クリーンさっぽろ芸術 の森地区委員会が立ち上げた 「不法投棄ボランティア監視



員」は、ごみ排出の有料化がはじまったこの7月1日から10日までの間、「ごみステーションの早朝啓発(特に1日から3日の間は"重点指導")を行いました。

この度の活動を通じて感じたことは、未だルールが変わったことを知らずに、これまでと同じ"扱い"をしている人がいること、そしてこれまでも全市的に"気配りが必要"として、問題視されてきた「共同住宅ステーション」等への対応は、今後も気長に続けなければならない、ということでした。

私たちが巷間「ごみ出しの在り方(資源化・減量化・有料化)」などを盛んに耳にしだしたのは、平成17年の春頃だったと思いますが、芸術の森地区ではそれ以前に、各単位町内会を含む各種団体や、小・中・高生など計180名ほどで「地域を美しくする話し合いの集い」(ワークショップ)を開き、





翌年度からは芸術の森地区連町としても重点活動の一つ「まちづくりビジョンの実現」の一項目に「ごみの不法投棄対策」が取り上げられてきました。

このように「ごみ問題」は、早くから多くの人々が、"自分のこと"として意図し、重視もしてきたことでもあり、まわりと声を掛け合って新ルールの励行に努めていただきたいと思っております。

クリー	ーン役職	名	氏	名		町内会役職名	電話
会 (地)	長 域推進員			昭	八	連町環境衛生部長(石山東)	592-4992
副	会 县	差 辻	:	_	夫	環境部長(見晴)	591-1973
委	ļ		屋	忠	意	環境衛生部長(石山東)	593-6336
委	ļ	į E	中	勝	雄	町内会副会長(真駒内三団)	591-4371
委	ļ	1 伏	見	豊	彦	防災部長(駒岡団地)	584-5669

委員名	氏 名	町内会役職名	電話
衛生推進員	堀川昭八	石山東町内会(会長)	592-4992
"	辻 一夫	地縁団体見晴(環境部長)	591-1973
"	山屋忠意	石山東(環境衛生部長)	593-6336
"	寺田利夫	地縁団体石山八区(副会長)	591-3435

委員名	氏 名	町内会役職名	電話
衛生推進員	小 林 栄	常盤団地(環境衛生部長)	592-6708
"	福田年翁	常盤台(副会長)	591-3920
"	山田保子	常盤一区(保健衛生部長)	592-3265
"	山田和男	アートパークタウン(生活環境担当)	592-2458
"	柳谷昭人	サンブライト真駒内(環境・衛生部長)	592-1901
"	東 良和	常盤二区(事業部長)	591-8020
"	軽部 幹夫	滝野(衛生部長)	591-3184
"	田中勝雄	真駒内三団(副会長)	591-4371
"	菅 原 繁 利	真駒内二団(副会長)	584-2321
"	島田睦子	真駒内駒岡	593-3924
"	伏 見 豊 彦	駒岡団地(防災部長)	584-5669

子育で中間が沢山います (情報交換しましょう もりの仲間の子育でサロン

子育て支援部長 三上 良子

幼児のはしゃぐ声、赤ちゃんの泣き声、お母さんたちの笑い声・おしゃべりの声が館内に響きます。周りにいるサロン利用の60歳以上の方たちは、家に孫がいるかのようなごく自然な接し方で見守ってくれています。

今年度も昨年同様に開催しています。4月にはこいのぼりを作りました。出来あがったこいのぼりの前で記念撮影。5月に



はセンター外の畑にタネイモを植え、7月には七夕祭をしました。季節感を大切に、子育て真最中のお母さんたちの 交流の場として定着してきています。

このサロンは、平成17年4月にオープンし、今年で5年目を迎えています。利用者数、年間921名(平成20年度実績)、ボランティア12名、会場は南老人福祉センター内・福祉のま



ち推進センターで毎月第1·第3水曜日午前10:00~11:30まで無料で開催しています。0歳から小学校入学前のお子さん・お母さん・お父さん・家族の方は自由に参加できます。



ふれあい部長 野中 晴彦

三世代が集い、秋の味覚ジャガイモ・枝豆・とうきび等を味わいながら、ゲームやおしゃべりをして楽しく交流を深める恒例の行事の日程が決まりました。

9月5日(土)10:00~14:00、常盤児童会館で実施します。 野外で薪(まき)ストーブに大鍋をのせ秋の収穫物を次々に茹 で上げていきます。会館内ではゲーム・児童映画も楽しめます。









写真は過年度の様子

主催 芸術の森地区社会福祉協議会 芸術の森地区町内会連合会協力 常盤児童会館・北海道牛乳普及協会

もりの仲間のさわやかクラブ

介護予防教室

高齢者支援部長

永川 陽子

本年度は、「ハツラツ介護予防」というテーマで、介護予防教室を、4回開くことになりました。まず、第一回は7月28日(火)に石山東地区にお住まいの方々を対象に行いました。「認知症について早期発見と予防」というテーマでの講演を聞いた後、基礎体力、骨密度、筋力、バランス、歩行速度等を測定し、各自の生活機能をチェックしました。改善点が見つかった方は、保健師の方々の指導を受けたり、相談することもできました。

次回は常盤団地にお住まいの方々を対象に、8月28日(金) に行う予定ですので、ぜひご参加下さい。

皆様の地区にご案内させていただきます折には、ぜひご 参加いただきたく思います。健康で長寿を目指すお手伝い ができればと、思っております。





札幌市交通安全運動推進委員会

福祉を支える人 木曽 洋子さん



プロフィール

昭和8年 美唄市一心町で出生 昭和26年 美唄東高校卒。 札幌ドレスメーカー女学院に通う。 昭和27年 結婚。一男三女は独立。

「夫が教員でしたので、私は美唄、三笠、南幌、栗山、夕張、芦別で暮らしました。夫の定年退職で娘婿の土地と家屋を譲り受け、常盤に住むようになりました。(昭和63年)」と話す木曽さん。家の前にはロックガーデンが設けられ、高山植物がちりばめられていることで、誰言うとなく、「植物に詳しい木曽さん」の名で知られています。

常盤団地入口(常盤橋たもと)の道路改良工事に伴い、不要になった用地を団地町内会長(関口明さん)自ら耕し、花を植え花壇にしましたが、木曽さんはその後を引き継ぎ、春から秋まで管理して美しく花を咲かせています。

そのほか、「芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会」 ロード花壇も担当され、常盤橋周辺の風景を徐々に変え ており、大勢の中でも、花の心を一番知っている人なのです。

友人と朝のウオーキングも日課にし(自宅から芸術の森園内一周)、健康体操教室週一回(常盤一区会館)、一オクターブ高い声、誰かれなく人を引き付けるところは"福祉を支える人"にふさわしい人物といえるでしょう。(常盤2条2丁目在住)

芸術の森地区第3回〈雪まかり

特色を生かし魅力溢れて

今年で3回目を迎えた芸術の森地区雪 あかりの祭典は、12月の国道453沿いの イルミネーションにはじまり、各地域での スノーフェスティバル事業が、2月中旬ま で続きました。この事業は年毎に整備され、 厳寒期にも関わらず、地域の人々の心に 残る白い自然の贈り物となっています。



1月24日、芸術の森周辺エリアでは、市立大学の学生が 中心となって作った巨大すべり台・イルミネーションタワー が目を引く一方、地域の人の手による餅つきも大人気でした。

小中音楽祭、デザインワークショップなども開催され、 地域の力は勿論のこと若者の感性が強く発揮されたイベン



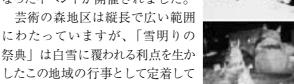
トでもありました。関口雄揮記念美術 館では閑静な中、又、常盤児童会館で は子供たちの熱気を感じる中、イルミ ネーション・アイスキャンドルが、見 る人の目を楽しませてくれました。

2月7日は、芸術の森地区雪明り祭典事業発祥の地でも ある南老人福祉センターでの雪明りの回廊事業-アイスキャ ンドル・スノーキャンドル・雪像・滑り台が披露され、観 る人たちの目を釘付けにし、大きな感動をよんでいました。 参加者は前年を上回る800名。

翌8日は南区土木センターの指導のもと、イグルー作り・ 雪と戯れる事業が実施され小・中学校の生徒を中心に200名 の参加がありました。両日にわたる地域の方々による豚汁ま たはお汁粉・ジャガイモの提供は心まで暖かくするものでした。

さいごは、駒岡エリアで、2月5日、餅つき・雪遊び、11日、

雪だるまコンテスト・アイスキャンドル・ ロビーコンサートなど、地域と一体と なったイベントが開催されました。





きています。



石山東小学校で開催

去る2月13日 (金)、石山東小学 校3年生と4年生 を対象に出前授業 がありました。南 区土木部維持管理





課の方が来校し、「除雪授業」が開催されました。

雪に囲まれた生活でも、いつもと変わらず快適に過ごす ことのできる子どもたちは、除雪による生活の確保の重要 性を感じることが出来たようです。朝早くから雪除けをす るお父さんお母さんそして配分時間を考え真夜中に走り続 ける土木部維持管理課の方々に感謝。でも間近に見る巨大 な除雪機に驚き、運転席に乗せてもらいちょっぴり楽しん だひと時でもありました。(M) (写真提供:石山東小学校)

第3回写真展開催!

げいもりの四季

あなたが撮影した『芸術の森地区』を出品して下さい。

展示期間 11月2日(月)~3日(火)

文化祭会場にてプロジェクター投影

芸術の森地区住民に限ります。 応募規定

募集期間 8月より9月末日まで

※詳しい案内は、8月より回覧とホームページにてご案内致します。







主催:芸術の森地区町内会連合会 支援:芸森ネットコミュニケーション http://www.aeimori.net/.

優勝!! 爽やか「駒岡チーム」

7月5日、恒例の連町ソフトボール大会(第15回)が開か れました。

今年は、長年関係者の間ではその実力が認められ、優勝経 験もありながら暫らく運に恵まれなかった駒岡チームが、気 鋭の若手を揃えたこともあって、めでたく優勝しました。

準優勝・石山東、3位・サンブライト滝真が入賞、開催目 的でもある"楽しい汗"を流しました。(H)

釣りルールを守り、楽しい日々を

心のゆとりや自然とのふれあいを求めて、海や山・川など での野外レクリエーションを楽しむ人々が増えており、この 中でも特に釣りの人気が年々高まっています。しかし、釣り で利用される水産資源は、長い年月をかけて育まれてきたも のであり、これを次世代に引き継ぐためにさまざまなルール が設けられています。一道・フィッシングルール2009抜粋―

私たち芸術の森地区に流れる主な河川は真駒内川・精進 川それに厚別川などですが、最近「心無い釣り人に荒らされ ている」と噂され、事実「釣り人に注意した」話も聞かれます。

北海道内の湖沼・河川など(いわゆる内水面)ではさけ・ま

すの全て、あゆは4~6月と9 月16日~10月一杯の期間(やま ベ─石狩管内では─4~5月)、 釣りは禁止されています。―水 産資源保護法、漁業調整規則—

私たちは、お互いに釣りでも 最低のルールを守り「豊かな自然 が残る"芸術の森"」を次世代に 引き継ぎたいものです。(H)



駒岡「朝市」4周年記念について

駒岡「朝市」(実行委員長伊藤正さん)は、早いもので4周年を迎えました。天候にも恵まれ、6月28日(日)732名の老若男女の方々が集まり、成功裡に閉会することができました。

たまたま、本格的な暑い夏の到来で、汗を流しながら、新鮮な朝採り野菜や、椎茸、山菜、魚介類を豊富に並べて販売し、フリーマーケットもでき、子どもたちは、縁日のヨーヨー・綿飴に群がり賑やかになりました。会場の舞台では、駒岡センター所長田村栄治さんのカラオケからフラダンス・常盤中学校吹奏楽部の演奏があり、盛大な拍手で皆さん楽しんでおりました。

この駒岡「朝市」、今年度からは芸術の森地区社会福祉協議会から独立した運営となりました。格安で皆様方に愛される商品の提供と楽しい憩いの場の提供であり続けますよう切に祈念いたします。

なお、8月23日(日)は駒岡「朝市」の「夏祭り」(喫茶コーナー・ ビヤガーデン・ビンゴゲーム等有り)、が開催される予定です。

主催:芸術の森東地区スポーツ振興会

2009年2月22日(日)駒岡地区会館に於いて、芸術の森東地区スポーツ振興会主催『第2回パークリング大会』が行われました。

昨年から始まった同大会は、寒くて長い冬を少しでも楽しく過ごそうと始められた競技で、今年も悪天候の中参加人数は70名を超え、最後まで笑い声が絶え間なく和やかな雰囲気の大会となりました。

優勝は石山東町内会増井グループ、準優勝は駒岡町内会バス停前チーム、 3位は見晴町内会 D チームでした。

途中、豚汁・甘酒が提供され、競技後の大抽選会では、たくさんの人に当たるようにと景品を数多く用意し、ご家族連れで両手に景品をたくさん持った嬉しい笑顔が見られました。

パークリングは大人も子供も楽しめる競技ですので、今年参加出来なかった方はぜひ来年チャレンジして下さい。

今後も皆さんのご参加とご協力宜しくお願い致します。

【優 勝)

石山東町内会増井グループ 【準優勝】

駒岡町内会バス停前チーム





優勝チームの皆さん

よろしくお願いします ――――

芸術の森地区まちづくりセンター所長 大江 卓

本年4月より芸術の森地区まちづくりセンターに着任いた しました大江といいます。よろしくお願いします。

私は4年前まで南区役所の地域振興課におり、当地区の行事や会議に出席させていただいておりましたので、懐かしい多くの方のお顔を拝見していると、初めてのまちづくりセンター勤務にもかかわらず帰ってきたような気がしています。

また、今後地域の皆さんとともに、まちづくりビジョンの テーマである「人と自然に優しい文化推進の里づくり」のお 手伝いをさせていただけることも大変喜んでいます。

まちづくりセンターは、地域のみなさんが集い、交流する場です。朝倉、北本の両名の連絡員ともども、皆様のお越しをお待ちいたしておりますので、どうぞ気軽にご利用ください。

駒岡小学校の野焼き作品

芸術の森美術館に ワークショップ作品として展示

去る7月11日(土)、駒岡小学校グランドで「野焼き」がありました。同小学校4·5·6年生がこの6月に思い思いに作った作品を、地元陶芸家中村裕氏の指導の下、7年1組(同校支援親父の会)が中心となり実施したものでした。この作品は、9月12日(土)~27日(日)札幌芸術の森美術館で開催される陶芸展 {土と炎の饗宴―オレゴンから陶芸作家を迎えて}の中、「ピースポール合同作品展」に展示されるそうです。(M)





作品制作風景(写真提供:駒岡小学校)





野焼きの様子

編集後記

昨年度は、皆様からの暖かい激励をいただきながら、予定通り定期(11·12·13)号を発行することが出来ましたこと、心からお礼申し上げます。また、ご寄稿・写真の提供をいただきました方々には、紙面をお借りし、重ねてお礼申し上げます。

去る6月17日の編集委員会総会において、平成21年度は、 発行日を7月、11月、3月の各30日にするとしたほか、大滝 盛弘氏を編集委員に迎え、7名体制でより充実した内容をお 届けしたいと決意したところであります。

平成19年、アメリカのサブプライムローンに端を発した金融 危機は全世界に広がり、今や身近かにも不景気風が及び、既 に2年余を経ていますが、私たちは、こんな時期だからこそ、 昨年に引き続き「心暖まる内容」を心掛け、進めてまいりたい と考えております。皆様には倍旧のご協力をよろしくお願い 申し上げます。

広報「芸術の森」編集委員会

 委員長堀川 昭八 委 員大滝 盛弘

 副委員長三上 良子 " 佐々木智明

 委員(会計) 佐藤 宗昭 " 火山 正巳 "(監査) 馬場 宏